● 2学年 修学旅行に行ってきました!! ●



沖縄は4日間を通して快晴!

感染症対策、感染症対策…と色々なことを 我慢してきた学年だけに、無事に修学旅行 に行けた喜びはひとしおです。

修学旅行中は、楽しみつつも検温・消毒を徹底し、感染者が出ないまま、無事 旅行後2週間を迎えることができました。



1日目 12月13日(月)

初日は平和学習。ひめゆり資料館と平和祈念公園を見学しました。皆時間いっぱい熱心に資料を読んだり見たりしていたのが印象的です。

修学旅行出発前には、情報の授業等で平和学習に関する動画を観て、 沖縄の戦争について学んでいました。学年全員で干羽鶴をつくり、 学年を代表して1組の修学旅行委員がひめゆり資料館に収めました。





沖縄で初めてのごはんは、国際通りでステーキ! 目の前でシェフがパフォーマンスをしながら、大きなお肉を ジュージュー…。各テーブルから歓声が上がりました。

普段の学校生活では黙食が徹底され、友達同士向かい合って 食事をすることもありません。1年半の学校生活で、楽しい ご飯が初めてなんて…。教員一同、本当に来ることができて 来ることができてよかったと心から思いました。

2日目 12月14日(火)

2日目はタクシー研修。友達同士でグループを組み、 自分たちで計画した観光地をめぐりました。





3日目 12月15日(水)

3日目は体験学習と美ら海水族館へ。 体験学習は SUP・カヤック・シーサー 作り体験・貝細工体験に分かれて沖縄を 満喫しました。この体験学習が一番の 思い出になったという声も多く聞こえて きました。





美ら海水族館では、大きな水槽の前で ゆったりとした時間を楽しみました。

旅行後の感想文で、カップルへの羨望が多々 綴られていたのはここだけのお話…。まだ残り 1年半あるからね、頑張れ若人たち…!

4日目 12月16日(木)

最終日はクラス別研修。クラスごとにバスで移動です。

- 1組 アメリカンビレッジ・ウミカジテラス
- 2組 万座毛・琉球ガラス村
- 3組 鍾乳洞・道の駅かでな
- 4組 古宇利島・鍾乳洞
- 5組 おきなわワールド・ウミカジテラス
- 6組 アメリカンビレッジ・ウミカジテラス



- (→) 3組の鍾乳洞散策の様子。 鍾乳石は数年かけて1cm しか伸び ないそう。驚きの声が上がりました。
- (←)帰りの飛行機はみんな ぐっすり。高校生活で最高の思い出 ができました。

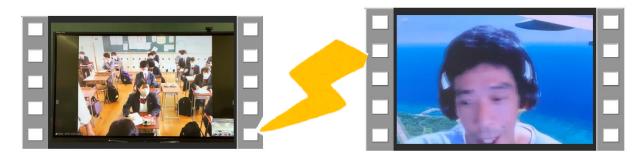


● 「総合的な探究の時間」の中で 沖縄の事前学習をおこないました! ●

沖縄×SDGs をテーマとし、グループごとに気になるテーマについて探究活動に取り組みました。 ただ調べたことをまとめるだけでなく、沖縄の問題をジブンゴトとして捉え、自分たち自身の考えを 深めることを目指した学習です。

●ZOOMで沖縄の方と交流

活動中に2回、沖縄に住んでいらっしゃる社会人の方々とも ZOOM で交流をおこない、うち1回は途中段階での自分たちの意見を伝えることができました。



【ZOOM交流時の生徒の感想】

- ・ 自分達にはない沖縄の方々の視点から意見が聞けることによってあらゆるところから新たな視点から考えることが出来た。自分たには当たり前に思っていたことが向こうの方からすれば全くそう考えていなかったり茨城とのギャップがありそのギャップもしっかり調べればもっと面白いことが出来ると感じた。藤代高校に来て違う市の人と喋るように、もっと遠くに住んでいる方の考えは面白くとても違う視点から考える良いきっかけになった。
- 自分たちで考えた解決策で募金をすれば少しでも離島に住んでいる人々の負担を減らせるのではないかと 考えたけれど、それは持続可能なのかと指摘され、もっと視野を広げて考えていきたいなと思いました。

●ポスター発表

最終的にはポスター作成と発表をし、11のグループが優秀賞に選ばれました。

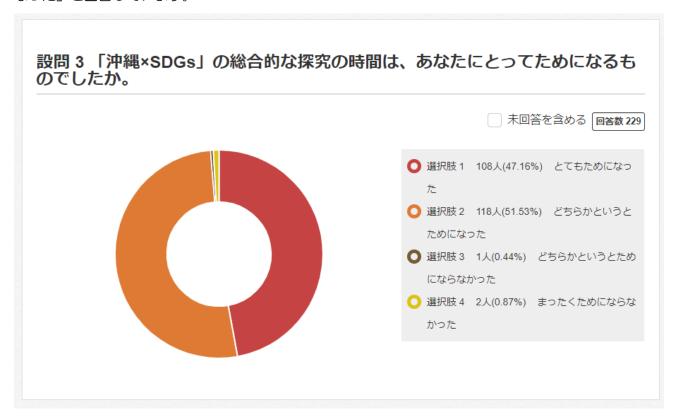






●事前学習を終えて

98.63%の生徒が、この「沖縄×SDGs」の事前学習を「ためになった」「どちらかというとためになった」と回答しています。

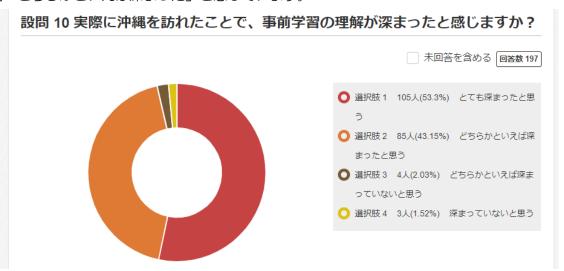


【活動を終えての生徒の感想】

- ・ SDGs をやって 1 つのテーマで探究をしても他のテーマの問題も関わってくるということが分かりどれか 1 つのテーマの解決が他のテーマの解決にも繋がることが分かり、小さなことから自分も行動してみようと思った。また、色々な解決策をみんなで考え話し合い深めることが出来、みんなで考えることの大切さを学ぶことができた。
- ・ SDGs というあまり触れないことについて沢山知れたのは、これから生きていく上で役に立つ知識なので知れてよかった。 自分たちならどうするかと、自分たち目線で考えられたのでよかった。
- ・ LGBT 当事者が抱えている日常生活の不安や、周りに無意識のうちに差別されることへの悲しみを知れた おかげで、無意識のうちに LGBT 当事者を傷つけてしまっている恐れがあることを再認識できたから。
- ・ 発表について 自分たちが調べたことについて、ほかの班の前に出て具体的に発表することが出来た。 どう伝えたら伝わりやすいかまた簡潔に伝えようとした結果ちょうどいい時間におさまった。 質疑応答を考えることについて 発表をよく聞き自分が疑問に思ったことを探すことでより深く学習することができるし、また質問をする時の口調や態度も勉強になった。
- ・ 戦争についての考えだったが過去のものと決めて捉えずに現代にも残る傷跡を話し合ってこれから人と話 すのに大きく役に立つと思った。見えるものも見えないものもよく考えられるいい機会だった。
- ・ 問題点を探していくなかで世の中の現状を知ることができたり、解決策を考えていく中で自分たちにはなに ができるんだろうかなど考える力が付いたと思ったから

●修学旅行を終えて

この「沖縄×SDGs」の活動は、修学旅行で実際に現地沖縄に行き、自分たちが考えてきた問題を肌で 実感してくることで完結します。97.45%の生徒が、実際に沖縄を訪れたことで、事前学習の理解が「深 まった」「どちらかといえば深まった」と感じています。



●修学旅行課題

修学旅行中「自分が扱った事前学習に関連すると思うものを現地で見つけ、写真に収める」という課題を出しました。一部生徒の写真を紹介します。



【自分たちが扱った沖縄の問題点】サンゴの白化・マイクロプラスチック

【撮影場所】アメリカンビレッジ

【写っているもの】白化したサンゴとビーチ

【自分のテーマとの関連】海水温の上昇めサンゴが白化するとどうなるのか 見ることができた。写真に写っているほど大量に落ちているとは思わな かったが写ってるもの以外にも砂浜に積み重なっていた。

[老察・感想] サンゴは白化したらそのまま海に残っているものだと思っていたが、そういうことはなくバラバラに分解されて砂浜に打ち上がっていたのが興味深かった。沖縄でしか見れないサンゴをこういう機会で触れることができてよかった。



【自分たちが扱った沖縄の問題点】沖縄には鉄道・電車がないため、車の利用率が他県に比べてとても多いということです。

【撮影場所】那覇空港から沖縄平和祈念館に行くまでの道

[[写っているもの]]沖縄にあったレンタカーのお店。 写真に撮り忘れてしまった分も含め4店舗ほどあった。



【自分のテーマとの関連】鉄道・電車がないため車をレンタルする旅行客が増えていると聞いた

【考察・感想】当たり前だけど沖縄には本当に電車がなかった…。その理由で「米軍基地があるから」とよく聞いていたけれど、タクシーの運転手さんに話を聞いたところ、地盤の関係や他にも理由があると教えてくださった。